

■ 指定管理者制度導入施設 中間評価シート ■

1 基本情報

公の施設名	さがみ湖リフレッシュセンター
指定管理者名	株式会社 ギオン
指定期間	平成31年4月1日から令和6年3月31日
施設設置条例	相模原市立さがみ湖リフレッシュセンター条例
施設の設置目的	高齢者の健康の保持及び増進並びに介護知識及び介護方法の普及を図り、高齢者に趣味活動の場を提供し、並びに高齢者の機能訓練を行う拠点施設
施設概要	所在地 緑区若柳1207番地4 施設設置平成13年4月1日 敷地面積 2,055.14㎡ 建物延床面積 1,102.9㎡ 建物構造 鉄骨鉄筋コンクリート造(地上2階) 1階 会議室 2階 ふれあいルーム1, 2 研修室 調理実習室 憩いの間 図書コーナー 交流コーナー 事務室
施設所管課	健康福祉局 地域包括ケア推進部 津久井高齢・障害者相談課

2 管理実績

項目（単位）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用者数合計（人）	26,741	3,033	12,510		
利用料金合計（円）	650,940	4,890	388,380		

3 成果指標の達成度

評価（5評価）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点
	S	D	B				10

指標1

指標名（単位）	施設の延利用部屋数(単位:回)
指標式と指標の説明	リフレッシュセンターを拠点とした活動の推進状況を、客観的に評価するため、1年間の施設の延利用部屋数を指標として設定する。(調理実習室は含まない)

項目（単位）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（回）	1,760	2,130	2,142		
実績値（回）	2,229	1,506	1,781		
達成度（%）	126.6%	70.7%	83.2%	#DIV/0!	#DIV/0!

指標 2	
指標名 (単位)	事業への参加者の満足度(単位:%)
指標式と指標の説明	指定管理者が実施した事業の内容を評価するため、事業への参加者の満足度を指標とする。

項目 (単位)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (%)			90		
実績値 (%)			92.8		
達成度 (%)			103.1%	#DIV/0!	#DIV/0!

4 事業の実施状況

評価 (5評価)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点
	A	A	A				

企画提案事業

主な事業名	内容等	効果等
健康体力測定会	高性能身体測定機器等を導入し、脳年齢測定や血管年齢測定、骨密度測定等を行った。	参加者はより詳細な自分の健康状態を把握することができた。
囲碁・将棋教室 健康麻雀教室	地域の仲間づくり、認知症予防等を目的に、囲碁・将棋及び麻雀教室を開催した。	募集人員を超える参加者があり、地域の仲間づくりの場となった。
体操教室・ストレッチ教室等	簡単リズム体操や肩こり腰痛体操、簡単ストレッチ体操教室などを開催した。	介護予防事業として各種教室を開催し、様々な種目に参加してもらえた。
スポーツウェルネス吹矢教室	日本スポーツウェルネス吹矢協会から講師を招き、吹矢教室を開催した。	介護予防に最適な効果があることから、参加者から好評を得ている。

自主事業

主な事業名	内容等	効果等
地域ふれあい卓球開放事業	幼児から高齢者まで、家族や地域住民のふれあいの場を提供した。	令和3年度からの新規事業ではあるが、コロナ禍の影響から参加人数は少ないものの、参加者からは好評を得ている。

5 利用者の満足度

評価（5評価）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点 17
	A	S	A				

利用者満足度調査

調査手法	利用者へのアンケート調査を実施
目標値の基準	総合的な満足度の設問に対する「満足」と「やや満足」の合計の割合

項目（単位）	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（%）	90.0	90.0	90.0		
実績値（%）	91.3	100.0	98.6		
達成度（%）	101.4%	111.1%	109.6%	#DIV/0!	#DIV/0!

利用者意見の把握に資するその他の取組

主な取組事項	取組内容
ご意見箱	施設受付にアンケートBOXを設置し、利用者からの意見要望等を随時受け付けている。受け付けた内容については、職員会議で共有を図り、対応に努めている。
事業アンケート	参加のきっかけ、満足度、要望等

利用者意見に対する対応

主な意見	対応内容
卓球台を新調、追加設置してほしい	指定管理者制度導入施設コロナ対策事業補助金を活用し、新規で卓球台を2台購入した。
相模湖地区以外の住民も参加できるよう情報提供をしてほしい	実施事業等について城山地区、津久井地区、相模湖地区及び藤野地区の地域情報紙を活用して情報提供を行っている。

6 施設の経営状況

評価 (5評価)	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	評価点 (20点満点)	評価点
	S	S	S	/	/		/

施設の収支概要

(円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
収入 (a)	15,420,717	15,576,793	16,217,584	/	/
指定管理料	14,730,277	14,732,196	14,867,607	/	/
利用料金収入	650,940	4,890	388,380	/	/
その他の収入	39,500	839,707	961,597	/	/
支出 (b)	15,387,464	15,352,370	16,196,607	/	/
人件費	8,858,532	8,826,802	9,119,582	/	/
本社管理経費	180,000	180,000	180,000	/	/
その他の支出	6,348,932	6,345,568	6,897,025	/	/
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)	33,253	224,423	20,977	/	/
自主事業収入 (d)	67,500	0	1,100	/	/
自主事業支出 (e)	8,931	0	0	/	/
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)	58,569	0	1,100	/	/
全体収支 【(c)+(f)】	91,822	224,423	22,077	/	/
備考					

7 管理業務の履行状況

検査項目	確認結果				
	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
管理業務	適正に実施	適正に実施	適正に実施	/	/
危機管理	適正に実施	適正に実施	適正に実施	/	/
人員配置・地元活用	適正に実施	適正に実施	適正に実施	/	/
現金管理	適正に実施	適正に実施	適正に実施	/	/
会計・経理	適正に実施	適正に実施	適正に実施	/	/
情報セキュリティ	適正に実施	適正に実施	適正に実施	/	/
情報公開・個人情報保護	適正に実施	適正に実施	適正に実施	/	/
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	適正に実施	適正に実施	/	/
加点の有無	無	無	無	/	/
主な加点内容					

8 提案事項のうち未実施のこと

主な事項	内容等	理由・今後の実施見込等
(なし)		

9 提案事項にないが実施したこと

主な事項	内容等	効果等
地域ふれあい卓球開放	土曜日に卓球開放を行う	卓球団体の登録数が増加

10 指定管理者の自己評価

提案外の事業として卓球開放の開催を行ったことにより、今までよりも遠い地域の方々に施設を知ってもらえたことのできたため満足の行く結果となった。また、新型コロナウイルス感染症の影響を受けた3年間であったが、開館の際にはより安全・安心に利用してもらえることを第一に考え、定期的に職員会議や研修の実施を行い、職員全員で細心の配慮を持って対応することを常に心がけて取り組んだ。今後は施設の特徴である調理実習室の活用なども視野に入れ、よりよい施設となるように管理運営にあたる。

11 所管課意見

新型コロナウイルス感染症の影響が約2年余りに及び、臨時休所や利用時間の短縮など、通常の施設利用や事業実施ができない厳しい状況であったが、感染拡大の防止対策を最優先しながら、施設の維持管理運営に努めていただいた。

本年5月から感染症法上の位置付けが5類に変更になり、利用状況もコロナ禍以前に戻ってくることが想定されることから、指定管理期間の最終年度は、コロナ禍期間に十分に実施できなかった事業の実施も含めて、より一層、創意工夫を凝らした各種事業の実施を期待する。

12 選考委員会意見

これまでの指定管理期間の大半を新型コロナウイルス感染症の影響から、通常の管理運営を実施することができず、指定管理者のアイデアやノウハウを発揮する場面が少なく残念であった。

成果指標が年間の延べ利用部屋数としていることから、全体評価に影響が出ているが、このような状況下において、企画提案事業を継続して実施したことは評価するものであり、地域住民を対象に実施した自主事業は今後の一層の取組みに期待をするものである。

指定管理期間は残り1年余りとなったが、引き続き、施設の活性化や認知度アップに向けて行政と一体になった取組を進めていただきたい。

総合評価（自動判定）

